

3. 登録期間延長のお知らせ(再掲)

登録期間は2005年6月までです。調査開始時より御協力頂いている先生方にはさらなるご負担をお掛けしますが、引き続きの御登録を何卒宜しくお願い申し上げます。

4. 謝金支払いに伴う倫理委員会の手続きなどについて

症例の御登録に対し謝金をお支払いすることになりましたが、調査開始前の研究計画書には謝金の件は盛り込まれておりません。謝金のお受け取りに際し倫理委員会への再申請が必要となる御施設の先生で、倫理委員会への提出書類などが必要となります場合は、大変御手数ですが事務局までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

5. 事務局移転のお知らせ

2005年4月1日よりJCARE-CARD事務局は下記へ移転いたします。(事務局のメールアドレスは変更ありません。)

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部内
〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1
TEL: 03-5213-3415(直通) E-mail: kanri@jcare-card.jp

6. 事務局あとがき

2005年3月20日に開催いたしましたJCARE 全体会議には、多くの先生方のご出席を賜り厚くお礼申し上げます。

登録期間は残すところ3ヶ月となりました。引き続きの御協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



■メール配信について

※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。

※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

JCARE-CARD事務局

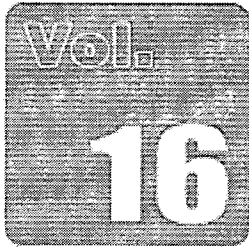
〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部内

TEL:03-5213-3415(直通), e-mail: kanri@jcare-card.jp

ホームページアドレス: <http://jcare-card.jp/>

[BACK](#)



JCARE-CARD研究 協力施設の先生方へ

陽春の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。御多忙の折、多くの先生方に日々御協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

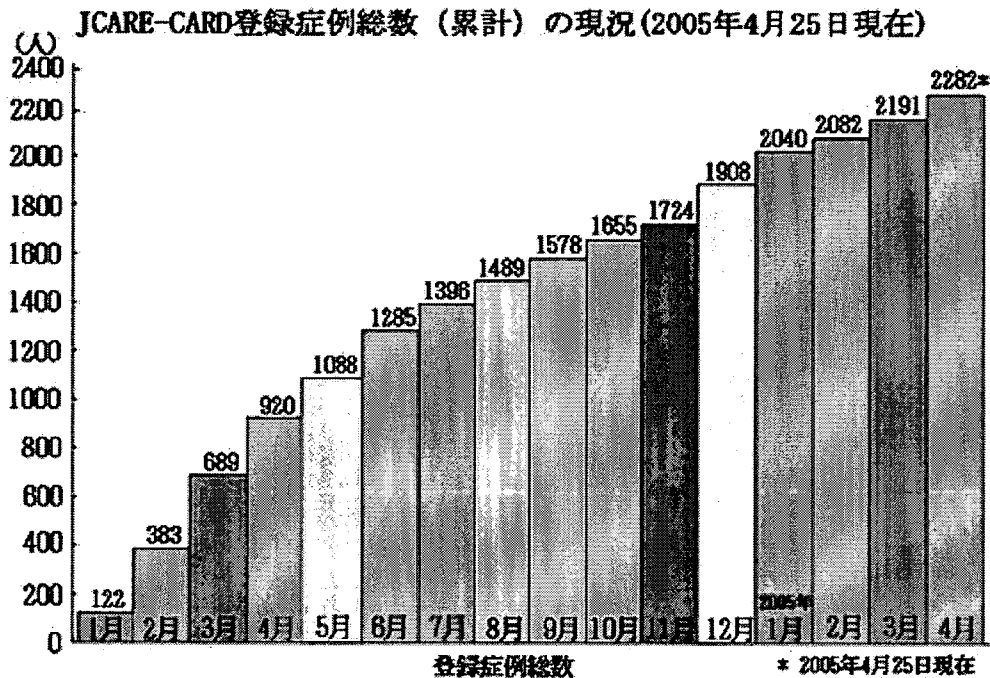
今号の内容

1. JCARE-CARD登録状況(2005年4月25日現在)
2. 仮登録症例の登録完了手続きのお願い
3. 謝金支払いに伴う倫理委員会の手続きなどについて(再掲)
4. 事務局あとがき

1. JCARE-CARD登録状況(2005年4月25日現在)

登録症例総数 2,282症例 (登録可能医師数 398名)

月別登録症例数の推移



2. 仮登録症例の登録完了手続きのお願い

仮登録から3ヶ月が経過した症例につきましては、登録を完了していただきますようお願い申し上げます。また、仮登録された先生が現在勤務されていない場合は、施設代表の先生に登録の完了をお願いしております。御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

3. 謝金支払いに伴う倫理委員会の手続きなどについて(再掲)

症例の御登録に対し謝金をお支払いすることになりましたが、調査開始前の研究計画書には謝金の件は盛り込まれておりません。謝金のお受け取りに際し倫理委員会

への再申請が必要となる御施設の先生で、倫理委員会への提出書類などが必要となります場合は、大変御手数ですが事務局までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

4. 事務局あとかき

新年度に入りましたが、多くの先生方に症例の御登録をいただいております。事務局一同心より感謝申し上げます。登録期間は残すところ2ヶ月となりましたが、引き続きの御協力、何卒宜しくお願い申し上げます。

■メール配信について

※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。

※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

JCARE-CARD事務局

〒102-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部内

TEL:03-5213-3415(直通), e-mail: kanri@jcare-card.jp

ホームページアドレス: <http://jcare-card.jp/>



JCARE-CARD研究 協力施設の先生方へ

新緑の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
御多忙の折、多くの先生方に日々御協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

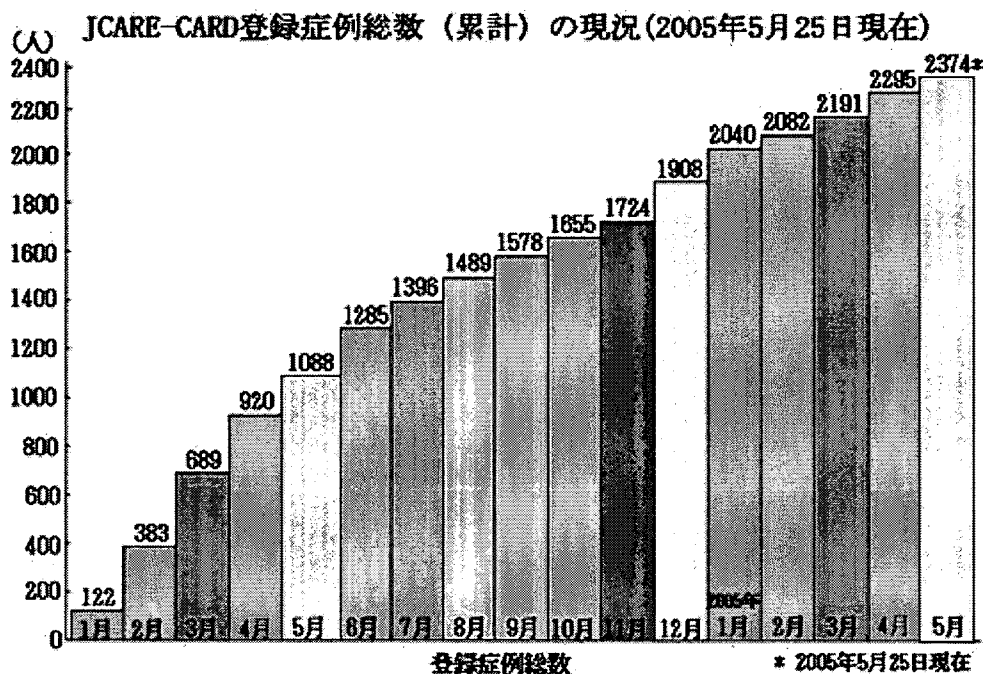
今号の内容

1. JCARE-CARD登録状況(2005年5月25日現在)
2. 仮登録症例の登録完了手続きのお願い(再掲)
3. 入院中死亡症例の登録項目について
4. 事務局あとながき

1. JCARE-CARD登録状況(2005年5月25日現在)

登録症例総数 2,374症例 (登録可能医師数 403名)

月別登録症例数の推移



2. 仮登録症例の登録完了手続きのお願い(再掲)

仮登録から3ヶ月が経過した症例につきましては、登録を完了していただきますようお願い申し上げます。また仮登録された先生が現在勤務されていない場合は、施設代表の先生に登録の完了をお願いさせていただいております。御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

3. 入院中死亡症例の登録項目について

入院中死亡症例を御登録いただく際は、「安静時(退院時)心拍数」「安静時(退院時)血圧」「薬物治療」は未入力のまま登録が可能となりました。この点につきまして、一

部の先生方には御手数をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

4. 事務局あしがき

登録終了間近となりましたが、多くの先生方に症例の御登録をいただいております。
残すところ1ヶ月となりましたが、引き続きの御協力、何卒宜しく願い申し上げます。

■メール配信について

※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。

※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

JCARE-CARD事務局

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部内

TEL:03-5213-3415(直通), e-mail: kanri@icare-card.jp

ホームページアドレス: <http://icare-card.jp/>

症例登録の御礼と登録期間終了のお知らせ

2004年1月より症例登録を開始し、本年6月までの1年6ヶ月の間に数多くの症例を積み重ねることができました。全国の多くの先生方に絶え間ないご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

2005年6月30日24時をもって新規症例の登録期間は終了となります。仮登録症例の登録完了作業や6月30日までに退院された症例の登録につきましては、引き続きホームページをご利用いただくことが可能です。

なお、ご登録いただきました症例の予後調査を同じホームページにて2006年1月より開始いたしますので、引き続きのご協力を宜しくお願いいたします。



6月特別号の内容

1. JCARE-CARD登録状況(2005年6月28日現在)
2. 症例をご登録いただいた先生方の連絡先確認作業について
3. JCARE全体会議第5回のご案内
4. 事務局あとがき

1. JCARE-CARD登録状況(2005年6月28日現在)

登録症例総数 2,588症例 (登録可能医師数 407名)

2. 症例をご登録いただいた先生方の連絡先確認作業について

症例をご登録いただきました先生方には、今後、予後調査へのご協力、「日本循環器学会専門医更新単位」の付与や謝金支払いに関する事務手続き等でご連絡をさせていただく予定です。つきましては、7月中旬に現在の連絡先等を郵送にて確認させていただきますので、ご協力の程何卒宜しくお願い申し上げます。

3. JCARE全体会議第5回のご案内

第53回日本心臓病学会学術集会(9月19日~21日)の開催に合わせまして、JCARE全体会議第5回を開催する予定です。今回の会議では、登録データの集計結果をご報告させていただく予定です。詳細につきましては追ってご連絡を申し上げます。多くの先生方のご参加を心よりお待ち申し上げます。

4. 事務局あとがき

1年半という長い間、全国の多くの先生方に絶え間ないご協力を賜りましたことを、事務局一同心より御礼申し上げます。毎月発行してまいりましたNewsletterは、今後先生方へのご報告・ご連絡をさせていただく際に、随時発行していく予定です。

1年後の予後調査の実施には、先生方のご協力が不可欠でございます。診療・研究でご多忙の折大変恐縮ですが、より一層のご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。

※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。
※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

JCARE-CARD事務局

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部内

TEL:03-5213-3415(直通), e-mail: kanri@icare-card.jp

ホームページアドレス: <http://icare-card.jp/>

∞ JCARE-CARD 事務局からのお知らせ ∞

JCARE-CARD 第5回全体会議 開催のご案内

謹啓

猛暑の候、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

JCARE-CARD研究ではいつも大変お世話になっております。

6月30日に新規症例の登録を終了し、3000例近くの症例を積み重ねることができました。これも先生方のご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

つきましては、先生方に中間解析結果をご報告させていただきたく存じます。

ご多用中大変恐縮ですが、多くの先生方のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

ご出席いただける場合は、お手数ですが、事務局までメールにてご一報下さいます様お願い申し上げます。

JCARE-CARD事務局e-mail: kanri@jcare-card.jp

記

会合:JCARE-CARD 全体会議 第5回

日時:9月19日(月)14:00~15:00

(第53回日本心臓病学会学術集会会期中)

会場:リーガロイヤルホテル(大阪) 2階 楓

〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68

JCARE-CARD事務局

Japanese Cardiac Registry in GNF-CARDIOLOGY

■メール配信について

※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。

※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

JCARE-CARD事務局

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部内

TEL:03-5213-3415(直通), e-mail: kanri@jcare-card.jp

∞ JCARE-CARD 事務局からのお知らせ ∞

日本循環器学会 循環器専門医単位申請書の記載について

研究協力施設の先生方

謹啓

新春の候、先生方におかれましては、
ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
JCARE-CARD研究では平素よりご協力賜り、
厚く御礼申し上げます。



現在、研究にご協力いただいている先生方に、日本循環器学会循環器専門医単位申請書の提出をお願いしております。
書類の記入方法について、下記の点をお願い申し上げます。

1)「症例登録番号」について

症例登録番号は実際に登録いただいた症例の番号を記載して下さい。
空白の場合は、事務局で記入させていただきます。

2)「大規模臨床試験プロジェクト事務局記入欄」について

「大規模臨床試験プロジェクト事務局記入欄」は、空欄のままご提出下さい。

書類手続きに関するお問い合わせ

北海道大学循環病態内科学 阿部聡子
電話番号: 011-706-6973 E-Mail: a-satoko@med.hokudai.ac.jp

登録症例に関するお問い合わせ

JCARE-CARD事務局 眞茅(まかや)みゆき
電話番号: 03-5213-3415 E-Mail: kanri@jcare-card.jp

今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

JCARE-CARD事務局

Japanese Cardiac Registry in CHF-CAR Biology

■メール配信について

- ※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。
- ※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

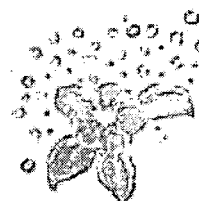
∞ JCARE-CARD 事務局からのお知らせ ∞

JCARE-CARD研究 予後調査に関するお願い

JCARE-CARD研究
研究協力施設の先生方

謹啓

新春の候、先生方におかれましては、
ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
JCARE-CARD研究では平素よりご協力賜り、
厚く御礼申し上げます。



JCARE-CARD研究には、平成16年(2004年)より17年(2005年)6月までに全国より2775例の登録をいただきました。今年、平成18年(2006年)より登録いただいた症例の予後調査を順次行っていく予定となっております。引き続き御協力賜りますようお願い申し上げます。

予後調査の際には、下記の点をお願い申し上げます。

1) 予後調査の時期

予後調査は退院日から起算して2年以後をお願いいたします。(例:退院日が2004年1月15日の場合、予後調査日は2006年1月15日以後になります。)

予後調査の時期が近づきましたら、事務局よりメールでお知らせいたします。

2) 再来されていない患者様の予後調査

再来されていない患者様の予後調査については、お手数をお掛けしますが、患者さん自身や紹介先への問合せにより、調査下さいます様、お願い申し上げます。

3) 仮登録症例の登録完了作業をお願いします

仮登録症例がおありの先生は、登録を完了していただきますようお願い申し上げます。

御多忙の折、大変恐縮ですが、御協力賜りますようお願い申し上げます。

JCARE-CARD事務局

Japanese Cardiac Registry in CHF-CARDiology

■メール配信について

※ 本メールは、JCARE-CARDに登録いただいた先生に向けて配信されております。

※ 配信先メールアドレス変更、配信停止などをご希望の場合は、お手数ですが事務局まで御連絡下さい。

症例登録施設一覧

No.	都道府県	施設名
1	北海道	JA北海道厚生連遠軽厚生病院
2	北海道	医療法人社団延山会北成病院
3	北海道	医療法人北海道循環器病院
4	北海道	釧路市医師会病院
5	北海道	溪和会江別病院
6	北海道	国立札幌病院
7	北海道	砂川市立病院
8	北海道	札幌鉄道病院
9	北海道	北海道大学医学部附属病院
10	岩手県	岩手医科大学附属病院
11	宮城県	東北厚生年金病院
12	宮城県	東北大学医学部附属病院
13	秋田県	市立秋田総合病院
14	山形県	公立置賜総合病院
15	山形県	済生会山形済生病院
16	山形県	山形大学医学部附属病院
17	福島県	白河厚生総合病院
18	東京都	綾瀬循環器病院
19	東京都	杏林大学医学部附属病院
20	東京都	慶應義塾大学病院
21	東京都	国家公務員共済組合連虎の門病院
22	東京都	国立病院東京医療センター
23	東京都	財)心臓血管研究所付属病院
24	東京都	財団法人せんぼ東京高輪病院
25	東京都	社会福祉法人慈生会慈生会病院
26	東京都	駿河台日本大学病院
27	東京都	順天堂大学医学部附属病院
28	東京都	昭和大学病院
29	東京都	西東京中央総合病院
30	東京都	総合病院立川相互病院
31	東京都	帝京大学医学部附属病院
32	東京都	東京医科歯科大学医学部附属病院
33	東京都	東京医科大学病院
34	東京都	東京慈恵会医科大学附属青戸病院
35	東京都	東京大学医学部附属病院
36	東京都	東京通信病院
37	東京都	東京都教職員互助会三楽病院
38	東京都	東京都立荏原病院
39	東京都	東芝病院
40	東京都	東邦大学医学部附属大橋病院
41	東京都	東邦大学医学部附属大森病院
42	東京都	日本医科大学附属多摩永山病院
43	東京都	日本赤十字社医療センター
44	東京都	日本大学医学部附属板橋病院
45	神奈川県	医療法人徳洲会大和徳洲会病院
46	神奈川県	茅ヶ崎市立病院
47	神奈川県	国家公務員共済組合連平塚共済病院
48	神奈川県	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
49	神奈川県	東海大学医学部附属病院
50	神奈川県	北里大学病院

No.	都道府県	施設名
51	埼玉県	埼玉医科大学総合医療センター
52	埼玉県	埼玉医科大学附属病院
53	埼玉県	埼玉県立循環器・呼吸器病センター
54	埼玉県	深谷赤十字病院
55	埼玉県	防衛医科大学校病院
56	千葉県	亀田総合病院
57	千葉県	順天堂大学医学部附属順天堂浦安病院
58	茨城県	国立水戸病院
59	茨城県	国立療養所晴嵐荘病院
60	茨城県	総合病院取手協同病院
61	茨城県	筑波大学附属病院
62	栃木県	自治医科大学附属病院
63	群馬県	群馬県立心臓血管センター
64	群馬県	国立高崎病院
65	新潟県	新潟大学医学部附属病院
66	長野県	長野県厚生連佐久総合病院
67	富山県	厚生連高岡病院
68	富山県	富山医科薬科大学附属病院
69	富山県	富山市立富山市民病院
70	富山県	富山赤十字病院
71	石川県	金沢循環器病院
72	石川県	金沢大学医学部附属病院
73	石川県	国立金沢病院
74	福井県	福井医科大学医学部附属病院
75	愛知県	安城更生病院
76	愛知県	医療法人澄心会豊橋ハートセンター
77	愛知県	協立総合病院
78	愛知県	国家公務員共済組合連名城病院
79	愛知県	社会保険中京病院
80	愛知県	藤田保健衛生大学病院
81	愛知県	豊橋市民病院
82	愛知県	名古屋市立城北病院
83	岐阜県	岐阜赤十字病院
84	岐阜県	岐阜大学医学部附属病院
85	静岡県	県西部浜松医療センター
86	静岡県	国立東静岡病院
87	静岡県	順天堂大学医学部附属順天堂伊豆長岡病院
88	静岡県	焼津市立総合病院
89	静岡県	静岡市立清水病院
90	静岡県	静岡市立静岡病院
91	三重県	三重県立総合医療センター
92	三重県	三重大学医学部附属病院
93	三重県	松阪市民病院
94	三重県	名張市立病院
95	大阪府	(財)田附興風会北野病院
96	大阪府	医療法人貴医会貴島中央病院
97	大阪府	医療法人若弘会若草第一病院
98	大阪府	近畿大学医学部附属病院
99	大阪府	国立病院大阪医療センター
100	大阪府	松下記念病院
101	大阪府	総合病院南大阪病院

No.	都道府県	施設名
102	大阪府	大阪医科大学附属病院
103	大阪府	大阪厚生年金病院
104	大阪府	大阪市立大学医学部附属病院
105	大阪府	大阪船員保険病院
106	大阪府	大阪大学医学部附属病院
107	大阪府	東大阪市立総合病院
108	大阪府	和泉市立病院
109	兵庫県	神戸大学医学部附属病院
110	兵庫県	兵庫医科大学病院
111	兵庫県	兵庫県立尼崎病院
112	兵庫県	兵庫県立姫路循環器病センター
113	兵庫県	宝塚市立病院
114	兵庫県	労働福祉事業団関西労災病院
115	京都府	京都桂病院
116	京都府	京都大学医学部附属病院
117	京都府	京都第二赤十字病院
118	京都府	京都府立大学医学部附属病院
119	京都府	京都府立与謝の海病院
120	京都府	三菱京都病院
121	京都府	社会保険京都病院
122	滋賀県	近江八幡市民病院
123	奈良県	財団法人天理よろづ相談所病院
124	奈良県	奈良医科大学附属病院
125	奈良県	奈良県立奈良病院
126	和歌山県	誠佑記念病院
127	和歌山県	和歌山県立医科大学附属病院
128	鳥取県	鳥取県立中央病院
129	鳥取県	鳥取大学医学部附属病院
130	島根県	総合病院松江生協病院
131	岡山県	岡山大学医学部附属病院
132	岡山県	岡山労災病院
133	岡山県	総合病院岡山協立病院
134	岡山県	総合病院岡山赤十字病院
135	広島県	医療法人あかね会土谷総合病院
136	広島県	広島県厚生連広島総合病院
137	広島県	広島赤十字・原爆病院
138	広島県	福山市民病院
139	山口県	山口大学医学部附属病院
140	山口県	総合病院山口赤十字病院
141	徳島県	国立療養所東徳島病院
142	香川県	国立善通寺病院
143	愛媛県	総合病院松山市民病院
144	高知県	近森病院
145	高知県	高知大学医学部附属病院
146	高知県	高知県立幡多けんみん病院
147	福岡県	新小倉病院
148	福岡県	医療法人弘恵会ヨコクラ病院
149	福岡県	株式会社麻生飯塚病院
150	福岡県	久留米大学医学部附属医療センター
151	福岡県	久留米大学病院
152	福岡県	九州大学医学部附属病院

No.	都道府県	施設名
153	福岡県	国立病院九州医療センター
154	福岡県	産業医科大学病院
155	福岡県	新小倉病院
156	福岡県	浜の町病院
157	福岡県	福岡県済生会福岡総合病院
158	福岡県	福岡赤十字病院
159	福岡県	福岡大学筑紫病院
160	福岡県	福岡大学病院
161	福岡県	北九州市立医療センター
162	福岡県	労働福祉事業団門司労災病院
163	熊本県	熊本中央病院
164	熊本県	公立玉名中央病院
165	大分県	大分大学医学部附属病院
166	宮崎県	宮崎大学医学部附属病院
167	宮崎県	宮崎循環器病院
168	鹿児島県	国立病院九州循環器病センター
169	沖縄県	琉球大学医学部附属病院

Ⅱ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行物に関する一覧表

〈原著論文〉

1. **Tsutsui H**, Tsuchihashi-Makaya M, Kinugawa S, Goto D, Takeshita A: Clinical characteristics and outcome of hospitalized patients with heart failure in Japan. -Rationale and design of Japanese Cardiac Registry of Heart Failure in Cardiology(JCARE-CARD)-, *Circ J* 70:1617-1623, 2006
2. **Tsutsui H**, Tsuchihashi-Makaya M, Kinugawa S, Goto D, Takeshita A, for the JCARE-GENERAL Investigators: Characteristics and outcomes of patients with heart failure in general practices and hospitals –Japanese Cardiac Registry of Heart Failure in General Practice(JCARE-GENERAL)., *Circ J* 71:449-454, 2007
3. **Tsutsui H**, Matsushima S, Kinugawa S, Ide T, Inoue N, Ohta Y, Yokota T, Hamaguchi S, Sunagawa K: Angiotensin II type 1 receptor blocker attenuates myocardial remodeling and preserves diastolic function in diabetic heart., *Hypertens Res* 30:439-449, 2007
4. Naya M, Tsukamoto T, Morita K, Katoh C, Furumoto T, Fujii S, Tamaki N, **Tsutsui H**: Olmesartan, but not amlodipine, improves endothelium-dependent coronary dilation in hypertensive patients., *J Am Coll Cardiol* 50:1144-1149, 2007
5. Shimokawa J, Yokoshiki H, **Tsutsui H**: Impaired activation of ATP-sensitive K⁺ channels in endocardial myocytes from left ventricular hypertrophy., *Am J Physiol Heart Circ Physiol* 293(6):H3643-H3649, 2007

〈総説〉

1. **筒井裕之**：心不全治療における ARB の位置づけ, *日本臨床* 63:159-162, 2005
2. **筒井裕之**：心不全治療薬, *医薬ジャーナル* 41:497-502, 2005
3. **筒井裕之**：慢性心不全治療における疾患管理, *臨床と研究* 82:1388-1392, 2005
4. **筒井裕之**：心臓突然死 - 最新のエビデンス -, *循環器科* 58:437-438, 2005
5. **筒井裕之**：エビデンスに基づく高血圧性心不全の治療, *医学のあゆみ* 214:405-410, 2005
6. 秋野正敏, **筒井裕之**：心不全, *薬局* 56:656-664, 2005
7. 堀 正二, **筒井裕之**, 増山 理, 山本一博：拡張不全とは何か, *EBM REPORT Heart Failure* 7:2-10, 2005
8. 後藤大祐, **筒井裕之**：カルベジロール（慢性心不全の効能追加）, *Cardiovascular Med-Surg* 7:148-152, 2005
9. 小野塚久夫, **筒井裕之**：左室流入血流伝播速度の正しい記録方法, *心エコー* 6:302-309, 2005
10. 眞茅みゆき, **筒井裕之**：臨床疫学から見たわが国における慢性心不全患者の実態, *循環器科* 57:218-223, 2005
11. 井手友美, **筒井裕之**：心不全に対する治療薬の使い方 慢性心不全の薬物治療の実際 - 使用薬剤と至適用量 -, *Medical Practice* 22:975-978, 2005

12. 横式尚司, 筒井裕之 : 植込み型除細動器 (ICD) による心臓突然死の予防, *循環器科* 58:498-506, 2005
13. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 心不全, *内科* 96:999-1004, 2005
14. 秋野正敏, 筒井裕之 : 心不全の急性増悪に対する薬物療法, *ICU と CCU* 29:285-292, 2005
15. 筒井裕之 : 高齢者の拡張期心不全, *日本老年医学会雑誌* 43:169-171, 2006
16. 筒井裕之 : 心疾患患者へのアドバイス, *実験治療* 682:135-140, 2006
17. 筒井裕之 : β 遮断薬の使い方, *心臓* 38:759-760, 2006
18. 筒井裕之 : β 遮断薬投与中の心不全増悪に対する治療, *Medical Practice* 23:1437-1437, 2006
19. 筒井裕之 : 臨床疫学からみたわが国における慢性心不全の特徴, *Heart Failure Today* 55:2-5, 2006
20. 筒井裕之 : わが国における収縮不全・拡張不全の頻度・予後, *心臓* 38:1001-1002, 2006
21. 筒井裕之, 眞茅みゆき : わが国における慢性心不全の特徴 - 臨床疫学研究によるエビデンスから -, *循環器専門医* 14:290-297, 2006
22. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 慢性心不全治療における疾病管理, *循環器専門医* 14:304-308, 2006
23. 石森直樹, 筒井裕之 : アンジオテンシン II 受容体拮抗薬(ARB)を用いた最近の大規模臨床試験, *呼吸と循環* 54:137-142, 2006
24. 山田 聡, 小松博史, 筒井裕之 : 拡張不全の診断と評価, *ICU と CCU* 30:81-87, 2006
25. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : わが国における収縮不全・拡張不全の実態と治療の現状, *医学と薬学* 55:809-813, 2006
26. 古本智夫, 筒井裕之 : 病態に応じた循環器薬の使い方—ACE阻害薬とARB—心筋梗塞, 狭心症における使い方, *Medicina* 43:1510-1512, 2006
27. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 拡張不全の頻度と予後, *循環器科* 60:312-316, 2006
28. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 拡張不全は予後不良か? (2) 不良, *Cardiovascular Med-Surg* 8(4):388-392, 2006
29. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 高血圧性心疾患と心不全, *Medicina* 44:130-135, 2007
30. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 心不全の疫学を探る—日本発の日本人のための心不全エビデンス—JCARE 研究, *内科* 99:405-409, 2007
31. 筒井裕之 : 最新のエビデンスに基づいた慢性心不全の治療戦略, *飯塚医師会報 VOICE* 112:13-14, 2007
32. 筒井裕之 : CHARM (カンデサルタン) 試験, *日本臨床* 65:507-512, 2007
33. 小野塚久夫, 筒井裕之 : 肥大型心筋症について, *健康な子ども* 36:28-29, 2007
34. 岡本 洋, 筒井裕之 : 日本における心不全の疫学的事項の概要, *日本臨床* 65:49-54, 2007
35. 眞茅みゆき, 筒井裕之, 砂川賢二, 竹下 彰 : JCARE 研究, *日本臨床* 65:69-73, 2007
36. 後藤大祐, 筒井裕之 : ESC のガイドライン, *日本臨床* 65:480-483, 2007

37. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 急性および慢性心不全の疫学, *Medical Practice* 24:770-774, 2007
38. 筒井裕之 : わが国における慢性心不全の現状 ～臨床疫学研究によるエビデンスから～, *臨床薬理 Jpan J Clin Pharmacol Ther* 38(5):49S-50S, 2007
39. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 高齢心不全患者の臨床的特徴と管理, *循環器科* 62:141-145, 2007
40. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 心疾患を合併する高血圧治療, *総合臨床* 56:2710-2713, 2007
41. 筒井裕之 : 慢性心不全～高齢者患者の臨床的特徴と治療方針～, *MEDICAMENT NEWS* 1992:15-16, 2007
42. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 経口強心薬, *診断と治療* 95(10):1745-1750, 2007
43. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 高齢者心不全 臨床像をふまえた治療の留意点, *呼吸と循環* 55(10):1151-1155, 2007
44. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 心不全へのアプローチその1 急性および慢性心不全の疫学, *Medical Practice* 24(5):770-774, 2007
45. 筒井裕之 : 高齢者心不全の実態から見た治療のあり方, *日本老年医学会雑誌* 44(6):704-707, 2007

〈著書〉

1. 筒井裕之 : 以前から高血圧を放置 感冒のあと安静にしても息苦しい!?, 堀正二編: 心不全を探る, p155-159, 永井書店, 東京, 2005年
2. 筒井裕之 : バゾプレッシン2受容体拮抗薬は期待できる治療薬か? 三田村秀, 山科章, 川名正敏, 桑島巖編: EBM 循環器疾患の治療, p252-255, 中外医学社, 東京, 2005年
3. 筒井裕之 : 総説, 筒井裕之, 吉川純一, 松崎益徳編: 新・心臓病診療プラクティス 6. 心不全に挑む・患者を救う, p2-7, 文光堂, 東京, 2005年
4. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 慢性心不全の概念・定義と疫学, 堀正二編: 慢性心不全, p14-19, 最新医学社, 東京, 2005年
5. 筒井裕之 : 慢性心不全, 山口徹, 堀正二編: 循環器疾患最新の治療 2006-2007, p243-224, 南江堂, 東京, 2006年
6. 筒井裕之 : 慢性心不全, 山口徹, 北原光夫, 福井次矢編: 今日の治療指針 2006年版, p282-285, 医学書院, 東京, 2006年
7. 筒井裕之 : 慢性心不全の疫学と予後, 堀正二編: 新目でみる循環器シリーズ 9 心不全—診断・治療・管理, p218 - 225, メジカルビュー, 東京, 2006年
8. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 予防活動の評価法, 猪又孝元, 東條美奈子, 眞茅みゆき編, 和泉徹, 筒井裕之監修: 心不全を予防する 発症させない再発させないための診療ストラテジー, p214-219, 中山書店, 東京, 2006年
9. 筒井裕之, 眞茅みゆき: 慢性心不全におけるチーム医療, 猪又孝元, 東條美奈子, 眞茅みゆき編, 和泉徹, 筒井裕之監修: 心不全を予防する 発症させない再発させないための診療ストラテジー, p352-358, 中山書店, 東京, 2006年

10. 山田 聡, 小室 薫, 筒井裕之 : 壁運動を診る, 赤石 誠編 : 心エコー図 - 撮る, 診る, 読む - p65-71, メジカルビュー社, 東京, 2006 年
11. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 心不全の分類, 増山 理編 : エキスパートをめざす循環器診療 1. 心不全・ショック, p6-13, 南江堂, 東京, 2006 年
12. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 高血圧性心不全, 別冊日本臨牀 新領域別症候群シリーズ No.4 循環器症候群 (第2版) I - その他の循環器疾患を含めて -, p164-167, 日本臨牀社, 大阪, 2007 年
13. 筒井裕之 : 心不全, 杉本恒明, 矢崎義雄編 : 内科学 第九版, p405-413, 朝倉書店, 東京, 2007 年
14. 眞茅みゆき, 筒井裕之 : 食事指導, 服薬指導などの疾病管理プログラムは QOL と予後を改善するか?, 三田村秀雄, 山科 章, 川名正敏, 桑島 巖編 : EBM 循環器疾患の治療, p336-340, 中外医学社, 2007 年
15. 絹川真太郎, 筒井裕之 : 心不全, 磯部光章, 佐々木成編 : 心腎相関の病態理解と診療, p50-56, 羊土社, 2008 年

Ⅲ. 研究成果の刊行物・別刷